

令和 6 事業年度
認可事業特別会計

(添付書類)

事業報告書
決算報告書

社会保険診療報酬支払基金

令和 6 事業年度
事業報告書

令和 6 事業年度認可事業関係業務 事業報告書

1. 認可事業関係業務の概要

(1) 事業内容

高齢者の医療の確保に関する法律の定めるところにより、次の業務を行うこと。

ア 保険者からの委託を受け、特定健康診査及び特定保健指導に係る費用の決済代行業を行うこと。

イ 保険者から被扶養者情報の通知を受付し、後期高齢者医療広域連合に当該通知を引渡す被扶養者情報通知経由事業を行うこと。

ウ 高齢者医療制度の円滑かつ健全な運営に資するため必要なシステム改修等を行うこと。

(2) 職員の定数及びその前事業年度末との比較

区 分	令和 6 事業年度	令和 5 事業年度末
職員定数	6 名	6 名

(3) 沿 革

年 月	事 業 内 容 の 沿 革
平成 20 年 4 月	高齢者の医療の確保に関する法律に基づく、特別保健福祉事業、特定健診等に係る費用の決済代行業及び被扶養者情報通知経由事業を開始した。

※ 特別保健福祉事業については、平成 2 年度から「老人保健特別会計」として経理し、平成 20 年度から「認可事業特別会計」として経理することとなった。

なお、平成 11 年度から平成 19 年度までの「特別保健福祉事業費勘定」については、「臨時老人薬剤費特別給付金」が含まれる。

(4) 設立の根拠

社会保険診療報酬支払基金法（昭和 23 年法律第 129 号）

(5) 認可事業関係業務を行う根拠となる法律

高齢者の医療の確保に関する法律（昭和 57 年法律第 80 号）

(6) 主管省庁名

厚生労働省

2. 役員の定数並びに各役員の氏名、役職、任期及び経歴
本特別会計による役員定数はない。

3. その事業年度及び過去3事業年度以上の事業の実施状況

(1) 令和6事業年度

ア 事業計画の実施の結果

(ア) 特定健診等決済代行事業費勘定

令和6事業年度における事業計画額

12,201,745 千円

に対し、

11,994,910 千円

の支出決定を行い、

11,994,910 千円

を支出した。

(イ) 特別保健福祉事業費勘定

令和6事業年度における事業計画額

941,223 千円

に対し、

793,377 千円

の支出決定を行い、

793,377 千円

を支出した。

イ 資金計画の実施の結果

令和6事業年度における資金計画は、収入及び支出とも

特定健診等決済代行事業費勘定 12,664,326 千円

被扶養者情報通知経由事業費勘定 99,972 千円

特別保健福祉事業費勘定 942,634 千円

計 13,706,932 千円

を予定したが、収入済額及び支出済額はともに

特定健診等決済代行事業費勘定 12,376,930 千円

被扶養者情報通知経由事業費勘定 99,946 千円

特別保健福祉事業費勘定 3,190,588 千円

計	15,667,466 千円
であって、差し引き	
特定健診等決済代行事業費勘定については	287,395 千円
減少し、	
被扶養者情報通知経由事業費勘定については	25 千円
減少した。	
また、特別保健福祉事業費勘定については	2,247,954 千円
増加した。	
なお、資金計画の実施状況の明細は、次表のとおりである。	

資 金 計 画 実 績 表

[特定健診等決済代行事業費勘定]

支				出		収			入	
区 分	予 定 額 (A)	実 績 額 (B)	比較増△減額 (B - A)	区 分	予 定 額 (A)	実 績 額 (B)	比較増△減額 (B - A)			
特定健診等事業費支出	千円 12,257,024	千円 11,959,766	千円 △ 297,257	前年度からの繰越金	千円 163,617	千円 177,724	千円 14,107			
事 務 取 扱 費	269,921	251,429	△ 18,491	特定健診等事業費収入	12,257,024	11,959,589	△ 297,434			
職 員 諸 給 与	45,396	44,940	△ 455	事 務 費 収 入	243,474	239,337	△ 4,136			
管 理 諸 費	224,525	206,489	△ 18,035	そ の 他 の 収 入	208	233	15			
そ の 他 の 支 出	206	238	32	雑 収 入	3	56	53			
翌年度への繰越金	137,175	165,497	28,322							
合 計	12,664,326	12,376,930	△ 287,395	合 計	12,664,326	12,376,930	△ 287,395			

資 金 計 画 実 績 表

[被扶養者情報通知經由事業費勘定]

支				出		収			入	
区 分	予 定 額 (A)	実 績 額 (B)	比較増△減額 (B - A)	区 分	予 定 額 (A)	実 績 額 (B)	比較増△減額 (B - A)			
事 務 取 扱 費	千円 24,512	千円 22,890	千円 △ 1,621	前年度からの繰越金	千円 63,275	千円 64,338	千円 1,063			
職 員 諸 給 与	8,668	7,682	△ 985	事 務 費 収 入	36,652	35,528	△ 1,123			
管 理 諸 費	15,844	15,207	△ 636	そ の 他 の 収 入	41	40	0			
そ の 他 の 支 出	37	9	△ 27	雑 収 入	4	38	34			
翌年度への繰越金	75,423	77,046	1,623							
合 計	99,972	99,946	△ 25	合 計	99,972	99,946	△ 25			

資 金 計 画 実 績 表

[特別保健福祉事業費勘定]

支				出				収				入	
区	分	予 定 額 (A)	実 績 額 (B)	比較増△減額 (B - A)	区	分	予 定 額 (A)	実 績 額 (B)	比較増△減額 (B - A)				
高 齢 者 医 療 制 度 円 滑 運 営 費		千円 229,996	千円 595,451	千円 365,455	前年度からの繰越金		千円 1,350	千円 2,253,064	千円 2,251,714				
高 齢 者 医 療 円 滑 化 運 営 費		552,407	1,467,303	914,896	高齢者医療制度円滑 運営事業費補助金		229,996	185,434	△ 44,562				
医 療 施 設 運 営 費		110,190	652,175	541,985	高齢者医療運営 円滑化等補助金		111,770	552,407	440,637				
審 査 支 払 関 係 費		42,528	51,471	8,943	医療施設運営費等 補助金		552,407	111,770	△ 440,637				
事 務 取 扱 費		6,935	6,091	△ 843	審査支払関係 業務費補助金		47,049	47,049	—				
職 員 諸 給 与		6,935	6,091	△ 843	その他の収入		61	40,863	40,802				
そ の 他 の 支 出		96	105,606	105,510	雑 収 入		1	—	△ 1				
翌年度への繰越金		482	312,488	312,006									
合 計		942,634	3,190,588	2,247,954	合 計		942,634	3,190,588	2,247,954				

ウ 借入金

該当なし

エ 財政投融资資金の受入れ

該当なし

オ 国からの補助金等

〔特別保健福祉事業費勘定〕

(単位：千円)

名 称	目 的	金 額
高齢者医療制度円滑運営事業費補助金	支払基金が高齢者医療制度のための円滑運営事業を実施することにより、高齢者医療制度の円滑かつ健全な運営に資することを目的とする。	185,434
高齢者医療運営円滑化等補助金	支払基金が行う事業に要した費用に対して補助を行うことにより、もって国民保健の向上及び高齢者の福祉の増進を図ることを目的とする。	552,407
医療施設運営費等補助金	支払基金が保有するシステムを流行初期医療確保措置対応のための改修を行うことにより、感染症発生・まん延時における確実な医療の提供を行うため、医療機関の経営上のリスクを軽減することを目的とする。	111,770
審査支払関係業務費補助金	被保険者等である妊婦の方々が適切に医療機関を選択できる環境を整備するため、支払基金において必要なシステム改修等を図ることにより、出産費用の見える化を円滑に進めることを目的とする。	47,049

(2) 過去3事業年度

ア 事業計画の実施の結果

令和3事業年度から令和5事業年度の事業計画の実施の結果は、次表のとおりである。

〔特定健診等決済代行事業費勘定〕

(単位：千円)

区 分	年度	事業計画額	支出決定額	支出済額	支払未済額
特定健診等 決済代行事業	3	11,950,932	11,941,505	11,941,505	—
	4	13,067,489	11,670,214	11,670,214	—
	5	12,865,088	11,851,416	11,851,416	—

〔特別保健福祉事業費勘定〕

(単位：千円)

区 分	年度	事業計画額	支出決定額	支 出 済 額	支払未済額
高 齢 者 医 療 制度円滑運営費	3	1,092,503	952,371	952,371	—
	4	16,627	8,829	8,829	—
	5	2,382,906	616,471	616,471	—
高 齢 者 医 療 円滑化運営費	3	1,206,273	823,296	823,296	—
	4	1,199,386	1,109,644	1,109,644	—
	5	1,075,705	1,069,119	1,069,119	—
医療施設運営費	4	98,824	96,241	96,241	—
	5	731,904	616,507	616,507	—
審査支払関係 業務費補助金	5	105,263	10,646	10,646	—

イ 資金計画の実施の結果

令和3事業年度から令和5事業年度の資金計画の実施の結果は、次表のとおりである。

〔特定健診等決済代行事業費勘定〕

(単位：千円)

年 度	区 分	予 定 額 (A)	実 績 額 (B)	比較増△減額 (B - A)
3	支 出	12,382,032	12,390,691	8,659
	収 入	12,382,032	12,390,691	8,659
4	支 出	13,423,461	12,128,662	△ 1,294,798
	収 入	13,423,461	12,128,662	△ 1,294,798
5	支 出	13,281,657	12,215,598	△ 1,066,058
	収 入	13,281,657	12,215,598	△ 1,066,058

〔被扶養者情報通知經由事業費勘定〕

(単位：千円)

年 度	区 分	予 定 額 (A)	実 績 額 (B)	比較増△減額 (B - A)
3	支 出	50,062	58,463	8,401
	収 入	50,062	58,463	8,401
4	支 出	63,470	76,601	13,131
	収 入	63,470	76,601	13,131
5	支 出	86,804	89,874	3,070
	収 入	86,804	89,874	3,070

〔特別保健福祉事業費勘定〕

(単位：千円)

年 度	区 分	予 定 額 (A)	実 績 額 (B)	比較増△減額 (B - A)
3	支 出	2,317,635	2,026,920	△ 290,715
	収 入	2,317,635	2,026,920	△ 290,715
4	支 出	1,314,838	2,457,132	1,142,294
	収 入	1,314,838	2,457,132	1,142,294
5	支 出	4,296,639	3,624,576	△ 672,062
	収 入	4,296,639	3,624,576	△ 672,062

ウ 借入金

該当なし

エ 財政投融資資金の受入れ

該当なし

オ 国からの補助金等

令和3事業年度から令和5事業年度の補助金等は、次表のとおりである。

〔特別保健福祉事業費勘定〕

(単位：千円)

年度	名 称	目 的	金 額
3	高齢者医療制度 円滑運営事業費 補 助 金	支払基金が高齢者医療制度のための円滑運営事業を実施することにより、高齢者医療制度の円滑かつ健全な運営に資することを目的とする。	1,092,503
	高齢者医療運営 円滑化等補助金	支払基金が行う事業に要した費用に対して補助を行うことにより、もって国民保健の向上及び高齢者の福祉の増進を図ることを目的とする。	1,206,273
4	高齢者医療制度 円滑運営事業費 補 助 金	支払基金が高齢者医療制度のための円滑運営事業を実施することにより、高齢者医療制度の円滑かつ健全な運営に資することを目的とする。	8,829
	高齢者医療運営 円滑化等補助金	支払基金が行う事業に要した費用に対して補助を行うことにより、もって国民保健の向上及び高齢者の福祉の増進を図ることを目的とする。	1,113,853
	医療施設運営費 等 補 助 金	支払基金が保有するシステムを流行初期医療確保措置対応のための改修を行うことにより、感染症発生・まん延時における確実な医療の提供を行うため、医療機関の経営上のリスクを軽減することを目的とする。	98,824
5	高齢者医療制度 円滑運営事業費 補 助 金	支払基金が高齢者医療制度のための円滑運営事業を実施することにより、高齢者医療制度の円滑かつ健全な運営に資することを目的とする。	616,471
	高齢者医療運営 円滑化等補助金	支払基金が行う事業に要した費用に対して補助を行うことにより、もって国民保健の向上及び高齢者の福祉の増進を図ることを目的とする。	1,075,705
	医療施設運営費 等 補 助 金	支払基金が保有するシステムを流行初期医療確保措置対応のための改修を行うことにより、感染症発生・まん延時における確実な医療の提供を行うため、医療機関の経営上のリスクを軽減することを目的とする。	731,904
	審 査 支 払 関 係 業 務 費 補 助 金	被保険者等である妊婦の方々が適切に医療機関を選択できる環境を整備するため、支払基金において必要なシステム改修等を図ることにより、出産費用の見える化を円滑に進めることを目的とする。	10,661

4. 認可事業関係業務の一部の委託を受け、又は認可事業関係業務に関連する事業を行っている一般社団法人又は一般財団法人その他の団体であって、支払基金が出資、人事、資金、技術、取引等の関係を通じて財務及び事業の方針に係る決定を支配し、又はそれらに対して重要な影響を与えることができるもの（以下「関連一般社団法人等」という。）の名称、事務所の所在地、基本財産を有するときはその額、事業内容、役員の数、代表者の氏名、職員数及び支払基金との関係

該当なし

5. 支払基金と関連一般社団法人等との関係の概要

該当なし

6. 支払基金が対処すべき課題

認可事業関係業務の重要性にかんがみ、今後の医療制度改革の動向等を踏まえつつ、今後においても関係機関との緊密な連携のもとに適正、円滑で効率的な業務運営に努める必要がある。

令和 6 事業年度 決算報告書

1. 令和6事業年度認可事業特別会計収入支出決算書
2. 予算総則に規定した事項に係る予算の実施結果

1. 令和6事業年度認可事業特別会計収入支出決算書

1. 特定健診等決済代行事業費勘定

令和6事業年度における特定健診等決済代行事業費勘定の

収入決定済額は 12,275,751 千円

であって

支出決定済額は 12,265,051 千円

であった。

したがって、収入が支出を 10,699 千円

超過した。

なお、この超過金額については、収入予算として高齢者の医療の確保に関する法律第144条による厚生労働大臣の認可を受けることにより、高齢者の医療の確保に関する法律第139条第2項に掲げる業務に関する事務の処理に要する経費に充てることとした。

2. 被扶養者情報通知経由事業費勘定

令和6事業年度における被扶養者情報通知経由事業費勘定の

収入決定済額は 39,071 千円

であって

支出決定済額は 38,030 千円

であった。

したがって、収入が支出を 1,041 千円

超過した。

なお、この超過金額については、収入予算として高齢者の医療の確保に関する法律第144条による厚生労働大臣の認可を受けることにより、高齢者の医療の確保に関する法律第139条第2項に掲げる業務に関する事務の処理に要する経費に充てることとした。

3. 特別保健福祉事業費勘定

令和 6 事業年度における特別保健福祉事業費勘定の

収入決定済額は 896,660 千円
であって

支出決定済額は 793,377 千円
であった。

したがって、収入が支出を 103,283 千円
超過した。

なお、この超過金額については、補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律第 18 条第 2 項の規定により、国庫へ返還することとした。

4. 収入支出決算に係る特定健診等決済代行事業費勘定、被扶養者情報通知経由事業費勘定及び特別保健福祉事業費勘定それぞれの各款項の総額を示せば、次表のとおりである。

令和6事業年度認可事業特別会計
特定健診等決済代行事業費勘定収入支出決算書

[収入の部]

科	目	収入予算額	収入決済額	収入予算額と収入 決済額との差額	備考
(款) 特定健診等事業費収入		千円 12,201,745	千円 11,994,910	千円 △ 206,834	
(項) 特定健診等事業費収入		12,201,745	11,994,910	△ 206,834	
(款) 事務費収入		243,474	240,077	△ 3,396	
(項) 事務費収入		243,474	240,077	△ 3,396	
(款) 受入金		40,707	40,706	△ 0	
(項) 受入金		40,707	40,706	△ 0	
(款) 雑収入		3	56	53	
(項) 雑収入		3	56	53	
合	計	12,485,929	12,275,751	△ 210,177	

[支 出 の 部]

科 目	支出予算額	前事業年度の繰越額	予備費使用額	流用増△減額	支出予算現額	支出決定済額	翌事業年度の繰越額	不 用 額	備 考
(款) 特定健診等事業費支出	千円 12,201,745	千円 —	千円 —	千円 —	千円 12,201,745	千円 11,994,910	千円 —	千円 206,834	
(項) 特定健診等事業費支出	12,201,745	—	—	—	12,201,745	11,994,910	—	206,834	
(款) 事務取扱費	281,370	—	—	—	281,370	270,141	—	11,228	
(項) 職員諸給与	45,382	—	—	—	45,382	44,965	—	416	
(項) 退職給付引当預金への繰入	2,929	—	—	—	2,929	2,929	—	—	
(項) 管理諸費	233,059	—	—	—	233,059	222,247	—	10,811	
(款) 予備費	2,814	—	—	—	2,814	—	—	2,814	
(項) 予備費	2,814	—	—	—	2,814	—	—	2,814	
合 計	12,485,929	—	—	—	12,485,929	12,265,051	—	220,877	

令和6事業年度認可事業特別会計
被扶養者情報通知經由事業費勘定収入支出決算書

[収入の部]

科	目	収入予算額	収入決定済額	収入予算額と収入決定済額との差額	備考
(款) 事業費収入		千円 36,652	千円 35,528	千円 △ 1,123	
(項) 事務費収入		36,652	35,528	△ 1,123	
(款) 受入金		3,505	3,504	△ 0	
(項) 受入金		3,505	3,504	△ 0	
(款) 雑収入		4	38	34	
(項) 雑収入		4	38	34	
合	計	40,161	39,071	△ 1,089	

[支 出 の 部]

科 目	支出予算額	前事業年度の繰越額	予備費使用額	流用増△減額	支出予算現額	支出決定済額	翌事業年度の繰越額	不 用 額	備 考
(款) 事務取扱費	千円 25,245	千円 —	千円 —	千円 —	千円 25,245	千円 23,366	千円 —	千円 1,878	
(項) 職員諸給与	8,677	—	—	—	8,677	7,747	—	929	
(項) 退職給付引当預金への繰入	743	—	—	—	743	743	—	—	
(項) 管理諸費	15,825	—	—	—	15,825	14,876	—	948	
(款) 安定化資金	14,664	—	—	—	14,664	14,664	—	—	
(項) 安定化資金	14,664	—	—	—	14,664	14,664	—	—	
(款) 予備費	252	—	—	—	252	—	—	252	
(項) 予備費	252	—	—	—	252	—	—	252	
合 計	40,161	—	—	—	40,161	38,030	—	2,130	

令和6事業年度認可事業特別会計 特別保健福祉事業費勘定収入支出決算書

[収入の部]

科	目	収入予算額	収入決定済額	収入予算額と収入決定済額との差額	備考
(款)	高齢者医療制度円滑運営事業費補助金	千円 229,996	千円 185,434	千円 △ 44,562	
(項)	助成費補助金	229,996	185,434	△ 44,562	
(款)	高齢者医療運営円滑化等補助金	552,407	552,407	—	
(項)	助成費補助金	552,407	552,407	—	
(款)	医療施設運営費等補助金	111,770	111,770	—	
(項)	助成費補助金	111,770	111,770	—	
(款)	審査支払関係業務費補助金	47,049	47,049	—	
(項)	助成費補助金	47,049	47,049	—	
(款)	雑収入	1	—	△ 1	
(項)	雑収入	1	—	△ 1	
合	計	941,223	896,660	△ 44,563	

〔支出の部〕

科 目	支出予算額	前事業年度からの繰越額	予備費使用額	流用増△減額	支出予算現額	支出決定済額	翌事業年度への繰越額	不 用 額	備 考
(款) 高齢者医療制度円滑運営費	千円 229,996	千円 —	千円 —	千円 —	千円 229,996	千円 185,434	千円 —	千円 44,562	
(項) 高齢者医療制度円滑運営費	229,996	—	—	—	229,996	185,434	—	44,562	
(款) 高齢者医療円滑化運営費	552,407	—	—	—	552,407	474,545	—	77,862	
(項) 高齢者医療円滑化運営費	552,407	—	—	—	552,407	474,545	—	77,862	
(款) 医療施設運営費	110,190	—	—	—	110,190	85,598	—	24,592	
(項) 医療施設運営費	110,190	—	—	—	110,190	85,598	—	24,592	
(款) 審査支払関係業務費	42,528	—	—	—	42,528	42,374	—	154	
(項) 審査支払関係業務費	42,528	—	—	—	42,528	42,374	—	154	
(款) 事務取扱費	6,101	—	—	—	6,101	5,426	—	675	
(項) 職員諸給与	6,101	—	—	—	6,101	5,426	—	675	
(款) 予備費	1	—	—	—	1	—	—	1	
(項) 予備費	1	—	—	—	1	—	—	1	
合 計	941,223	—	—	—	941,223	793,377	—	147,846	

2. 社会保険診療報酬支払基金の高齢者医療制度 関係業務に係る財務及び会計に関する省令 (平成 20 年厚生労働省令第 16 号) 第 14 条第 2 項の規定による予算総則に規定した事項に 係る予算の実施結果

令和 6 事業年度認可事業特別会計予算総則（以下「総則」という。）に規定した事項に係る予算の実施結果は、次のとおりである。

1. 総則第 2 条の規定による経費の流用は、行わなかった。
2. 総則第 3 条の規定による経費の翌事業年度への繰り越しは、行わなかった。